

2025(R7)年 4月12日(土) 青梅の森

○参加者 1班: HT 班長 7名 2班: NA 班長 8名 3班: HS 班長 3名 合計 18名

○活動場所 青梅の森 D4-4①

○活動時間 9時～14時30分 天候 晴れ 20℃

○活動概要 4月に入り気温も上昇してきた。北の入右岸の景観向上を目的として整備を行った。

北の入の入り口に当たる土場周辺の斜面や小川の右岸について低木や草木の徐伐を行った。

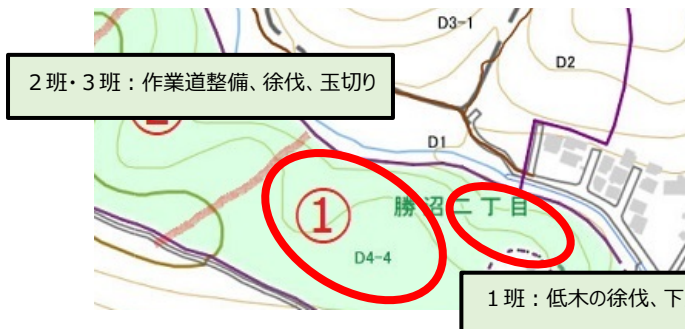
1班は主に入り口の右岸下部の斜面に入り草木を下刈りし景観の改善を行った。

2班は、土場から 100M ほど北の入の上流部に入り、斜面の上部に入って作業道の整備、ヒサカキを中心とした低木の徐伐を行った。

3班は2班と同じエリアで連動し動力を利用して傾斜した小径木の伐倒、斜面に倒れたままの木を玉切りした。

○次回引継 D4-4①のエリアの北の入沿い斜面は上部から中腹部の下刈りと間伐が必要。針葉樹林の中では劣勢木が危険な状態にある。急斜面な現場もあるので安全を確保して次回以降に下刈り、間伐を行う。

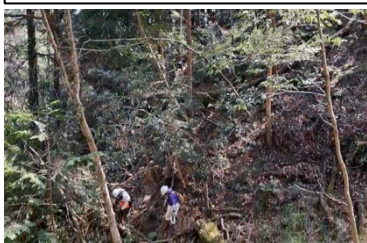
○作業エリアと活動



北の入土場付近の下刈りの様子 下部の草木を対象とした(1班)



2班担当の中腹は低木で視界がきかない 中に入って低木の徐伐を実施し切り開く



丸太で作業道の足場を作る



斜面での下刈り作業の様子



下刈り前後の比較



斜面が急な場所もあるので道作りを行い安全に配慮して徐々に奥に進むやり方で第一段階を実施した。

次回は中腹部の下刈りと不要な木を選別し徐伐を行う予定。

活動エリア		面積 [㎡]	活動			担当班	人数
D4-4①		300	下刈り、低木の徐伐			1	7
D4-4①		800	作業道整備、下刈り、低木の徐伐			2	8
D4-4①		100	傾斜小径木伐倒、玉切り			3	3
合 計		1200					18
樹径 (cm)	樹高 (m)	樹種		本数	作業	主道具	備考

(注) 樹径、樹高は計測 樹径 10cm 以下はカウント対象外